

提出第 5 号

株式会社テンキテンキ村の経営状況を説明する書類の提出について

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により、株式会社テンキテンキ村の経営状況を説明する書類を別紙のとおり提出する。

令和 4 年 9 月 1 日提出

京丹後市長 中 山 泰

決算報告書

第 30 期

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

株式会社 テンキテンキ村

京都府京丹後市丹後町竹野 3 1 3 番地の 1

## 第1号議案 第30期営業報告の件

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

### 1 現況

#### (1) 事業の経過及びその成果

当期の日本経済は、コロナウイルス感染症の影響により経済活動が抑制されて厳しい状況にありました。

当社を取り巻く情勢は、施設利用者が最も多くなるお盆の週に台風や大雨に見舞われて、天候による打撃を大きく受けました。

このような情勢の下、当社は、コロナ後の再活性化を目指すため、道の駅運営の指定管理料を原資として、社員・JC会員・有識者及び地域外の参加者を併せ12名でワークショップを開催し、「立寄りたい施設づくり」についての学習、課題の把握、合意形成などを行いました。一方、コロナウイルス感染症緊急事態措置として事業復活支援金や雇用調整助成金など、各種の公的支援を国・府・市から受けることができました。

この結果、当社の業績は、売上収入88,428千円（前期比103%）、当期純利益は7,569千円（前期比3248%）となりました。併せて、令和6年を目標年度とした再活性化構想を模索することができました。他方で、府道浜丹後線宮バイパスと道の駅駐車場改修工事が完成し、今後の事業展開に明るさを感じることができました。

| 事業別           | 売上高      | 施設利用者数  |
|---------------|----------|---------|
| 道の駅運営事業       | 64,685千円 | 67,428名 |
| 碓高原ステキハウス運営事業 | 15,460千円 | 3,848名  |
| キャンプ場運営事業     | 7,902千円  | 9,053名  |

#### (2) 設備投資等の状況

当該年度において実施しました設備投資は有りませんが、コロナ後の再活性化に向けた投資は次の通りであります。なお、資金については自己資金を充当しました。

- ・本社          ワークショップの開催（経営コンサルタント契約）
- ・道の駅      看板修繕、自動ドア修繕、建物朱柱の塗装、外壁ガラス塩分除去、公衆トイレの照明具更新。
- ・碓高原ステキハウス      看板修繕、屋根修繕、厨房出入口修繕、
- ・オートキャンプ場          管理棟修繕。

#### (3) 対処すべき課題

内外の諸情勢からみて、今後とも厳しい企業環境が予想されますが、ワークショップの開催により、次のような課題を抱えていることが認識できました。

##### 施設の美観を整える

開設当初からの施設を必要に応じて修繕し維持しているが、経年劣化が激しく、利用者に満足な環境を提供できていると言えない状況であります。

第一の課題は、道の駅への来場者が初めに利用するトイレを近代的で衛生的な施設へ改良する必要が有ります。トイレの印象が、当駅の好感度に大きく影響するも

のと思われるからです。

その他の施設についても、手入れの不備を感じさせる個所を洗い出し、（予算との兼ね合いが有りますが）修繕や改良を進める必要があります。これもトイレと同じく、利用者の施設に対する好感度に大きく影響すると思われるからです。

#### 特色ある商品の提供

地元食材を活用した、「ここでしか食べれない」商品の研究開発と「ここでしか買えない」商品の調査・研究が必要です。「どこそこに行って何何を食べた」、「どこそこに行って何何を買った」、という体験が大きな欲求となっているからです。

#### 他の施設・企業・地域との連携

近隣施設との相互利用、市内の企業や市外の施設（例：伊根）との連携を進める必要があります。連携することにより多角的な思考が得られると共に、旅行者の滞在時間が増して消費拡大に繋がる可能性があるためです。

#### 運営能力の向上

取締役会は、業務執行に関する意思決定を行うため、四半期ごとの数値を基にした議論を重ね、経営戦略を練る場にする必要が有ります。

また、従業員が能力を発揮し易い環境整備の一環として、貢献度に応じた評価と相応の待遇を得られる制度が必要と思われます。

取締役会や従業員の技量で不足する範囲は、より広い知見と高度な技術を持つ有識者（経営コンサルタント）を活用して、運営能力の向上を図る必要が有ります。

#### （４）財産及び損益の状況の推移

| 区分          | 第 27 期<br>平成 30 年度 | 第 28 期<br>令和元年度 | 第 29 期<br>令和 2 年度 | 第 30 期<br>(当期) |
|-------------|--------------------|-----------------|-------------------|----------------|
| 利用者数        | 115,011 名          | 127,516 名       | 93,729 名          | 80,329 名       |
| 売上高         | 108,162 千円         | 110,444 千円      | 85,932 千円         | 88,428 千円      |
| 当期純利益       | △6,966 千円          | △1,360 千円       | 232 千円            | 7,569 千円       |
| 1 株当たり当期純利益 | △14,513 円          | △2,834 円        | 485 円             | 15,769 円       |
| 純資産         | 14,766 千円          | 13,405 千円       | 13,638 千円         | 21,207 千円      |

#### （５）主要な事業内容

| 事業               | 主要商品                                                     |
|------------------|----------------------------------------------------------|
| 道の駅運営管理事業        | 土産物（菓子・加工食品・加工製品）<br>食事（定食・丼・うどん・そば）<br>喫茶（コーヒー・ソフトクリーム） |
| 碓高原ステーキハウス運営管理事業 | ステーキ                                                     |
| オートキャンプ場運営管理事業   | キャンプ区画                                                   |

#### （６）従業員の状況

| 従業員数                                                    | 前期末比増減数                                                 |
|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 16 名<br>(うち男性 4 名、女性 12 名)<br>(うち社員 4 名、パート 9 名、季節 3 名) | 17 名<br>(うち男性 4 名、女性 13 名)<br>(うち社員 5 名、パート 9 名、季節 3 名) |

#### 4、計算書類

##### (1) 貸借対照表 2022年3月31日現在

| 科目      | 金額 (円)     | 科目       | 金額 (円)      |
|---------|------------|----------|-------------|
| (資産の部)  |            | (負債の部)   |             |
| 流動資産    | 25,736,320 | 流動負債     | 6,613,579   |
| 現金及び預金  | 20,123,089 | 買掛金      | 2,949,902   |
| 売掛金     | 1,002,169  | 未払金      | 1,699,284   |
| 商品      | 1302,864   | 未払法人税等   | 206,000     |
| 原材料     | 586,215    | 預り金      | 25,102      |
| 未収金     | 2,721,783  | 預り社会保険金  | 275,521     |
| 仮払金     | 200        | 預り雇用保険金  | 15,970      |
|         |            | 預り住民税    | 59,300      |
|         |            | 未払消費税    | 1,382,500   |
| 固定資産    | 2,085,088  | 負債合計     | 6,613,579   |
| 有形固定資産  | 1,007,333  | (純資産の部)  |             |
| 車両運搬具   | 792,000    | 株主資本     | 21,207,829  |
| 工具器具備品  | 8,603,800  | 資本金      | 48,000,000  |
| 減価償却累計額 | △8,388,467 | 利益剰余金    | △26,792,171 |
| 無形固定資産  | 1,077,755  | 利益準備金    | 3,000,000   |
| ソフトウェア  | 1,002,771  | その他利益剰余金 | △29,792,171 |
| 電話加入権   | 74,984     |          |             |
| 資産合計    | 27,821,408 | 負債純資産合計  | 27,821,408  |

## (2) 損益計算書 2021年4月1日から2022年3月31日まで

| 科目         | 金額 (円)     |             |
|------------|------------|-------------|
| I 営業収益     |            |             |
| 売上高        |            |             |
| 1 飲食料売上高   | 29,217,000 |             |
| 2 土産料売上高   | 34,426,402 |             |
| 3 販売手数料売上  | 1,112,645  |             |
| 4 自販機売上高   | 1,067,902  |             |
| 5 使用料売上高   | 7,902,000  |             |
| 6 その他売上高   | 14,647,000 |             |
| 7 雑収売上高    | 55,840     | 88,428,789  |
| II 営業費用    |            |             |
| 売上原価       |            |             |
| 1 期首商品棚卸高  | 1,968,460  |             |
| 2 飲食料仕入高   | 12,981,612 |             |
| 3 土産料仕入高   | 21,491,578 |             |
| 合 計        | 36,441,650 |             |
| 4 期末商品棚卸高  | 1,889,079  | 34,552,571  |
| 売上総利益      |            | 53,876,218  |
| 販売費及び一般管理費 | 71,134,124 |             |
| 営業利益       |            | △17,257,906 |
| III 営業外収益  |            |             |
| 1 受取利息     | 212        |             |
| 2 受託料      | 4,744,103  |             |
| 3 雑収入      | 20,233,034 | 24,977,349  |
| IV 営業外費用   |            |             |
| 1 雑損失      | 2,420      | 2,420       |
| 経常利益       |            | 7,717,043   |
| V 特別損益     |            |             |
| 1 固定資産売却益  | 58,250     | 58,250      |
| 税引前当期純利益   |            | 7,775,293   |
| 法人税等       |            | 206,027     |
| 当期純利益      |            | 7,569,266   |

## 販売費及び一般管理費明細

2021年4月1日から2022年3月31日まで

| 科目       | 金額 (円)     |            |
|----------|------------|------------|
| 1 役員報酬   | 2,160,000  |            |
| 2 給与手当   | 14,501,060 |            |
| 3 賞与     | 1,035,875  |            |
| 4 雑給     | 17,169,966 |            |
| 5 法定福利費  | 4,226,285  |            |
| 6 福利厚生費  | 900,814    |            |
| 7 広告宣伝費  | 524,620    |            |
| 8 旅費交通費  | 1,271,328  |            |
| 9 車両費    | 7,590      |            |
| 10 通信費   | 329,064    |            |
| 11 水道光熱費 | 6,360,654  |            |
| 12 租税公課  | 10,650     |            |
| 13 消耗品費  | 2,224,707  |            |
| 14 修繕費   | 1,784,262  |            |
| 15 保険料   | 91,450     |            |
| 16 支払手数料 | 4,796,833  |            |
| 17 減価償却費 | 951,081    |            |
| 18 リース料  | 1,212,912  |            |
| 19 装備衛生費 | 4,109,262  |            |
| 20 燃料費   | 149,396    |            |
| 21 負担金   | 156,700    |            |
| 22 施設管理料 | 1,563,048  |            |
| 23 会議費   | 41,300     |            |
| 24 販売促進費 | 91,390     |            |
| 25 賃借料   | 355,380    |            |
| 26 外注費   | 2,241,257  |            |
| 27 雑費    | 151,340    |            |
| 28 消費税等  | 2,715,900  | 71,134,124 |

(3) 株主資本等変動計算書 2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

株主資本

|     |              |                   |
|-----|--------------|-------------------|
| 資本金 | 当期首残高及び当期末残高 | <u>48,000,000</u> |
|-----|--------------|-------------------|

利益剰余金

|       |              |                  |
|-------|--------------|------------------|
| 利益準備金 | 当期首残高及び当期末残高 | <u>3,000,000</u> |
|-------|--------------|------------------|

その他利益剰余金

|         |       |       |                    |
|---------|-------|-------|--------------------|
| 繰越利益剰余金 | 当期首残高 |       | △37,361,437        |
|         | 当期変動額 | 当期純利益 | <u>7,569,266</u>   |
|         | 当期末残高 |       | <u>△29,792,171</u> |

利益剰余金合計

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 当期首残高 | △34,361,437        |
| 当期変動額 | <u>7,569,266</u>   |
| 当期末残高 | <u>△26,792,171</u> |

株主資本合計

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 当期首残高 | 13,638,563        |
| 当期変動額 | <u>7,569,266</u>  |
| 当期末残高 | <u>21,207,829</u> |

純資産合計

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 期首残高  | 13,638,563        |
| 当期変動額 | <u>7,569,266</u>  |
| 当期末残高 | <u>21,207,829</u> |



## 監 査 報 告 書

2022 年 6 月 7 日

株式会社テンキテンキ村

取締役会 御中

監査役 高 橋 尚 義

監査役 蒲 田 幸 造

私たち監査役は、2021 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの第 30 期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下の通り報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めると共に、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社および主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその付属明細書について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### （1）事業報告書の監査結果

- 一、事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二、取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### （2）計算書類及びその付属明細書の監査結果

計算書類及びその付属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

## 第 31 期事業計画

株式会社テンキテンキ村

再活性化をめざす、3 ヶ年計画の第 1 年度（2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで）の基本方針と収支計画であります。

なお、本件につきましては、取締役会で決定しております。

## 1 基本方針

ワークショップを基にした「立寄りたい施設づくり」を目指し、3ヶ年の中期計画を作成します。計画の柱は、①施設的美観を保つ、②特色ある商品の提供、③他の施設・企業・地域との連携、④運営能力の向上の四本からなり、令和6年度の立寄り利用者数を159千人に設定します。これは、コロナ前の令和元年度の利用者数128千人の125%ですが、京都縦貫道が全通した平成27年度と同じ利用者数であり、実現可能性の高い数値です。実行財源は指定管理料を充当し、成果としては単年度で27,500千円の売上増が見込まれます。

その第1年度として当期は、コロナウイルス感染症の影響が残るものと考え、コロナ前の令和元年度比90%の利用者数115千人、売上113,500千円を目標数値に掲げて、「立寄りたい施設」づくりに取り組みます。

### ① 施設的美観を保つ

道の駅における第一課題である「清潔で近代的」なトイレを実現するため、京丹後市と十二分に意見交換して、利用者目線に立った、管理し易い施設の設計を進めていただき、次年度には事業実施して頂くよう働きかけます。

また、「道の駅の店内風景が外から見えないので、営業しているか、閉まっているか、分からない。」との声に対応するため、店内風景が外から見え、店内から外の風景が見える方策を講じます。具体的には、外壁ガラス面に設置された自販機を移動します。同じく、外壁ガラス面に貼付されている目隠しフィルム及び表示を剥がします。併せて、店内から外の風景が見えるよう、店舗内のレイアウトを変更します。

なお、施設及び備品は相当老朽化が進んでおり、指定管理者の守備範囲内の修繕は、予算の許す範囲内で改良を進めます。

### ② 特色ある商品の提供

道の駅においては、「はば飯おにぎり」を始めとして、たいざワカメ、地産

和牛などの食材を活用した商品の試作に取り組み、順次提供していく予定であります。

碓高原ステーキハウスでは、「ここでしか」食べれない商品として、地元畜産業者育成和牛を数量限定で、提供する取り組みをします。また、テイクアウト商品として、カツサンドなどの試作研究に取り組みます。

オートキャンプ場は、利用客からの要望に応えるため、薪やバーベキュー食材セットの販売を始めます。また、夜空の綺麗なシーズンに一定時間照明を消し、星空ショータイムを演出することに取り組みます。

### ③ 他の施設・企業・地域との連携

相互利用促進を図るため、近隣温泉施設とオートキャンプ場において、お互いの利用客への割引サービスに取り組みます。竹野神社と道の駅において、当日御朱印をご持参の方へソフトクリームの割引サービスを始めます。碓高原ステーキハウスとスイス村及び宇川温泉との連携についても模索を進め、出来ることから実施していく予定であります。

### ④ 運営能力の向上

まず、当社の執行体制を株式会社の様式に沿った形に改めます。第一に、株主団体からの推薦を前提に取締役候補者を選定していたものを、取締役会において候補者選定を行い、推薦するものとします。第二に、取締役会の年間定期開催数を2回から4回に増やし、四半期ごとの経営会議を開きます。なお、常勤取締役1名だけに報酬を支払っていたものを、役員全員に少額でも支払うよう改め、経営参画意識を高めます。

次に、利用者増加を図るための従業員研修を月1回実戦形式で実施し、能力向上に努めます。併せて、従業員の働く意欲を涵養するため、貢献度に応じた評価と賃金支給システムを構築する予定です。

また、当社人材で不足するところは、経営コンサルタントなど有識者を活用する所存です。

2 収支計画 2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

単位：円

I 営業収益

売上高

|           |                |             |
|-----------|----------------|-------------|
| 1 飲食料売上高  | 39,700,000     |             |
| 2 土産物売上高  | 48,350,000     |             |
| 3 販売手数料売上 | 1,400,000      |             |
| 4 自販機売上高  | 1,100,000      |             |
| 5 使用料売上高  | 8,200,000      |             |
| 6 その他売上高  | 14,647,000     |             |
| 7 雑収売上高   | <u>103,000</u> | 113,500,000 |

II 営業費用

1 売上原価

|          |                   |                   |
|----------|-------------------|-------------------|
| 1 飲食料仕入高 | 15,300,000        |                   |
| 2 土産物仕入高 | <u>29,800,000</u> | <u>45,100,000</u> |
| 売上総利益    |                   | 68,400,000        |

2 販売費及び一般管理費

72,700,000

営業利益

△4,300,000

III 営業外収益

|       |                  |                  |
|-------|------------------|------------------|
| 1 受託料 | 4,000,000        |                  |
| 2 雑収入 | <u>1,700,000</u> | <u>5,700,000</u> |

経常利益

1,400,000

法人税等

200,000

当期純利益

1,200,000

販売費及び一般管理費明細

単位：円

|          |                    |              |
|----------|--------------------|--------------|
| 1 役員報酬   | 2, 900, 000        |              |
| 2 給与手当   | 15, 560, 000       |              |
| 3 賞与     | 1, 290, 000        |              |
| 4 雑給     | 17, 160, 000       |              |
| 5 法定福利費  | 4, 370, 000        |              |
| 6 福利厚生費  | 1, 020, 000        |              |
| 7 広告宣伝費  | 500, 000           |              |
| 8 旅費交通費  | 1, 640, 000        |              |
| 9 車両費    | 100, 000           |              |
| 10 通信費   | 330, 000           |              |
| 11 水道光熱費 | 7, 000, 000        |              |
| 12 租税公課  | 30, 000            |              |
| 13 消耗品費  | 1, 800, 000        |              |
| 14 修繕費   | 1, 000, 000        |              |
| 15 保険料   | 100, 000           |              |
| 16 支払手数料 | 5, 300, 000        |              |
| 17 減価償却費 | 650, 000           |              |
| 18 リース料  | 1, 100, 000        |              |
| 19 装備衛生費 | 4, 200, 000        |              |
| 20 燃料費   | 150, 000           |              |
| 21 負担金   | 200, 000           |              |
| 22 施設管理費 | 1, 600, 000        |              |
| 23 会議費   | 50, 000            |              |
| 24 販売促進費 | 150, 000           |              |
| 25 賃借料   | 350, 000           |              |
| 26 外注費   | 500, 000           |              |
| 27 雑費    | 150, 000           |              |
| 28 消費税等  | <u>3, 500, 000</u> | 72, 700, 000 |